

スポーツ少年団リーダー研修会における

## 「人権教室」の実施

岐阜人権擁護委員協議会／岐山地区部会（山県市委員会）

山県市では、令和7年1月18日（土）、例年実施しているスポーツ少年団リーダー研修会があり、野球・バレーボール・サッカーなどこの4月から6年生になり、各少年団において中心的に活動する児童40名ほどで実施されました。

研修会は午前・午後行われ、人権教育の時間として1時間ほど「人権教室」として、参加した児童が人権尊重や他の人へのリスペクトそして日常生活やスポーツでのフェアプレーの大切さなどをDVD視聴やディスカッションを通じて一緒に学びました。



会場の様子



DVD視聴は、第32回全国中学生人権作文コンテスト最優秀賞を基に作られたDVD（リスペクトアザース）を視聴した後、6グループに分かれて、DVDで印象に残った事を発表したり、

アメリカでの人種差別の背景やリスペクトアザースの大切さについて学びました。

最後に、参加した児童は、各グループで、お互いの個性を認め合うこと、一人ひとりの違いを認め合うこと、やさしさと厳しさ、仲間と一緒に目標に向かって取り組むことの楽しさなど、4月からどんなリーダーとして取り組みたいか等の意見交換をしました。

小学校や競技種目も異なっていることから、初めて会う児童も多い中でしたが、積極的な発言も見受けられ、私たち委員も微笑むような時間となりました。